夕刊
臺灣日日新報
二月五日

國民の忠誠心に信頼
強權發動は極力避く
東條首相明確に言明

支那事變處理方針
首相答辯

戰時行政特例法案
運用の具體的事例明示

國民徵用援護會創立
徵用者援護に温い手

敵必殺に〇〇を飛び出す我が海鷲(海軍省許可濟第一〇一號)

南の美港モレスビー
南東ニューギニアの全貌(中)

山師の基地ミルン

土國政府緊急閣議

督府造船に助成金
第一回八十五萬圓交付

中國民心昂揚の一途
參戰以來の反響報告

籠城二ヶ月獨軍奮鬪

赤軍の上陸企圖失敗
ノヴオロシースク北方

獨軍の敢鬪
一將校語る

獨軍猛反擊
ドネツ北部に大戰果

獨英空戰の應酬
米國空軍も參加

英機獨北部に來襲

チツタゴン南方爆擊

獨空軍、英東岸爆擊

レンネル沖海戰報道
米海軍は頰被り

米戰時の人的資源獲得に難題

英國艦隊ジブラルタル出港

人事

胃腸肺腑に 戰勝丸

修養碧巌録
修養菜根譚
觀音經
吉田松陰の思想
二宮尊德思想錄
佐藤信淵思想錄
教材社

冷え
痔疾になるのも再發も冷えが因です。增惡期を迎へご注意下さい
手當は今から
痔疾の最も效果を收める手當法は、痔疾が增惡する直前に手當を始めることとされてゐます。卽ち寒さを迎へた今定評の本劑で惡くならないうちに手當を始めることで、斯うすれば惡化も防げ治癒も早まり、冬を安全に送せます
小松痔退膏

ヤパパンモア
にきび　そばかす　しみ取り
共榮南方の
說明書進呈
本舖 株式會社 杉田商店

虛弱兒の
全肝臟A-D療法
肝油より
榮養素豊富で胃腸無害……
普通肝油にはビタミンADの效果しかありませんがエーデーは高單位のADと共に造血・發育・抵抗恢復の各種榮養素に富み、而も服みよく消化吸收も迅速
農林省 水產試驗場創製
腺病質　貧血　体力
エーデー
水產化學工業製造

赤誠を忌鍬に罩め けふ嚴そかな播種祭
待たるゝ光榮の新嘗祭

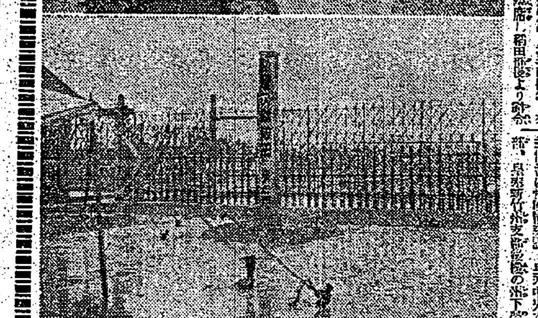
昭和十八年、宮中で畏くも天皇陛下御親祭の下にとり行はせらるゝ新嘗祭の御料に供奉せらるべき新穀を本島を代表して献上する光榮をになふ臺北州では……

司法委員辭令交付
十日市公會堂で擧行

長谷川總督南下
增產戰士激勵のため

けふ高雄驛着

增產戰士慰問巡回映畫日程



比島の「海の幸」「山の幸」を聽く (2)
凄絶・鱶と一騎打
南海彩る龍卷や月の虹

烏賊と海賊の間違ひ

人魚を見る

顏色變へて歸來

大戰の前兆月の虹

日米日食觀測戰

あッ覆面の太陽！
幽玄神祕の一瞬に挑む氣象部隊
科學の凱歌亦我とあり

邀へ擊つ皆既日食
厚岸も湧く世紀の勝鬨

物語る錬成の成果
志願者十一萬に肉薄す

「もんぺで決戰生活」
日婦高雄市支會で垂範

闇は國辱、先つ商魂
この時局・物の不足は心で補へはう
稻田法務部長初巡視の感想

經濟事犯

經濟道德

商奉精神

無自覺に

心で補へ

皇民錬成

不急農作物を重要農作物へ轉作

國民貯蓄成績上乘
臺南市豫定額突破の見込つく

第一線の"訓"に挺す
奉公の尖兵を搞ふ
紀元の佳節に 臺灣從軍記念會で

嘉義郡國語常用家庭表彰式

市民大衆遠足(市役所主催趣味登山會後援)

大甲街の同化運動

高雄州青少年團相撲大會

登山とハイク

今夜の番組

後三國志 (16)
(赤壁の卷)
吉川英治作
矢野橋村畫

微粒子 アカネ 歯磨

肺病・ろくまく カワウリのキモ藥で全快
大阪市港區八幡屋大通二丁目八 岡本禎明

結核患者に快報！ 努力三十年・遂に完成す 結核專門薬 星製薬株式會社

臺灣日日新報
日本夕刊共六頁

日獨伊三國提携緊密 誤解侵入の間隙なし

谷外相敵國の謀略を破碎

トルコの中立確信

谷外相言明

民營會社經營形態 現在のままで持續

鈴木企畫院總裁言明

船舶 鐵道 兩練習部令制定

陸軍・大東亞戰爭に則應

需要充す計畫樹立

木材生產は減退せず

農相答辯

衆院豫算總會

戰力增强、官紀振肅 決議案廿日過上程

衆議院

地方奏任部長に 勅任官の途拓く

内閣官制改正せず 彈力性に富む政治行ふ

首相答辯

制度の適切運用は 國務處理の要諦

東條首相言明

首相人口增加を强調

十二法律案を可決

貴族院本會議

米海軍・依然頻被り

けふの兩院

鼻の悪い方に ピノサン療法
◎新案の手軽に出來て効き目の早い

ヒタヘモケン錠
醫學博士 平野 寧先生實驗創製
醫學博士 小川信一先生外十四博士實驗推奬
本劑の主要成分 血液 肝臓 脾臓
既知の諸成分 化學的に説明し得ざる有効主要成分
ヒタヘモケン 變調劑
結核性疾患 心臓疾患 夜尿症 尿意頻數 食慾增進 精力增進 四肢冷感 虚弱體質

心臓 體力强化に
◎精力や膽力萎縮の人●
◎心臓弱く動悸ある人●
◎結核肋膜で熱てる人●
抗病ホルモン
岡山市船町 心力本舗
心力
慰問袋に是非!

キンイエトロヅホ ¥.20

積極的强壯劑
ビタラク "ブタバ"
心身改善の推進力
從來の榮養强壯劑は第二次的なるに反しビタラは積極的に身體の衰弱狀態に活力を與へ各機能を根本から積極的に活動させる綜合作用をもつ理想的な强壯劑です。
株式會社 林源十郎商店

社說 再起奉公への荒療治 戰爭生活には大試煉を要す

育目の傷痍軍人を收容してゐる療養所の所長が、新入の患者に對して申し渡した言葉に「諸君は肉體は失うたかも知れぬが、「心の眼」までは失うてない筈である。今後はその「心の眼」を活し、それで物ごとをよく見極めて再起奉公を付け」と言ったといふ話を聞いたことがある。そして其處ではそういふ心の持主、患者にも、隨所の所在を話して聞かせるだけで、決して恐怖心に手を引いて行かせることを禁止してゐるといふ。一寸聞いただけでは、冷酷無比である。人情味にかけてゐるやうに考へられるが、然し再び奉公を本當に志してゐる傷痍軍人には、この無慈悲に似た所長の詐術的な行き方こそ眞に人情味の篤つた有難い指導であり、慈悲であると終始がれてゐるであらう。たまたま人の肩をかけて、祖母がそれに引きつられ、何時までも一本立ちになれず、再起もできないとしたら、それは決して眞の「人の情け」ではないと云はねばなるまい。

同じ樣な話が某陸の戰傷者の保利實陸少佐の手記であるが、同少佐は狹で義肢の研究を続けて來てをり、足を失うた傷痍軍人に對し本當に「歩く足」を與へるために非常なる苦心をされたことを告白し、時人に多大の示唆を與へてゐる。足を失うた者は、足の代りに義肢を付ければよい樣に簡單な考へは間違ひである。如何に形の上で義肢をつけただけでは全く役をなさない。切断の切斷口に義肢をつけただけでも痛い。それで一歩でも歩いてみると、再び上るほど痛い。痛いから直ぐ義肢を取つてしまふ。矢つ張松葉杖の方がよいと橫着な者に返る。しかしそれで何時になつても失うた足の取返しはつかない。痛くても何でも義肢をつけておく。そして再び上る程と痛んでも歩く訓練をされる。泣き泣きからでも歩いてみる。その對苦平滑を努めてゆけば切斷部の神經も麻痺し、少しづつ義肢に血が通つてゆく。その間行詰行を脱れて行つて漸く人工の義肢ではあるが、それに神經も出來て來て、やがては所謂「義肢」では無くなつて眞の自分の足、而も歩ける足となり、失うた足を完全に取り戻して自分の足にすることができるのである。

上に掲げた二つの例は、何れも荒療治の見本みた樣なものであり、二つの眼、一本の足を取り戻すにも尋常一様の修練では、到底目的は達しられぬといふ時節柄極めて暗示に富んだ挿話である。これを道にいふと、平凡たやり方では、結局平凡な結果しか出て來ないといふことを特殊する。いま吾々は戰爭生活に突入し、臨時措置をもつて銃後に於て闘つてゐるといふのだが、果して一億各自は眞にそれだけの覺悟を以て第一線と同格同死してゐるだらうか。戰爭生活を實踐してゐるといふが、今日の程度の國民生活では、物の數ではない。食糧や、販賣たど統制にやめて、再びあかるい時の旅さを以て時々刻々消耗しつつ試練に耐へて行くのではないと、眞の國體精神にも昂揚は出來ない。縮さに取へ除ねて多くの者は経濟戰の方へ逆戻りしてゐるのではないか。

再起奉公は決してできない。この位を貫然として終始守つて、いかに痛くとも義肢で歩きつづけ一その苦痛を突破したい限り、本當の大政翼贊人や皇民奉公人は出て來ないと思ふ。少しの缺乏に直ぐ泣言を吐いたり、不平や文句を云つたりする程度では、今日の生活下で眞に生れ變つて翼贊奉公するといふ境地には入り得まい。今こそ心構への問題として一言云々したいと思ふ。

輸送能率低下を理由に 砂糖マーク廢止要求 企業合同への轉移必然視

交通局 殖産局 兩當局の意志表示

臺灣糖業再編要請下の樣相

島內 各製糖會社の製品は中央三井、三菱、鹽日糖を除く。等の製品は總て品種及び會社別になるマーク付を附された數で出荷され、工場より港頭の倉庫を經て、消費地へ輸送されるのであるが、消費地への收容、積荷に當つては三十餘種に上るマーク別に區分せねばならぬ實際上に輸送能率を低下せしめる理由の下に交通局より臺灣製糖業を通じ殖産局に對しマーク廢止の申入れがあつた。

目下 臺灣ではマーク廢止に伴ふ樣態に就いて慎重研究を進めて居るが、現マーク制を廢する爲には、勢ひ各社の合同を前提とし、各社がプール計算を……

のである。現在の三十六種は會社が六社、種類が六種となつて居る。……

戰果更に加はる

去る一月末日のレンネル島沖海戰から、わづか十一日を經た二月一日、再びソロモン群島方面のイサベル島南方に於て、又復わが帝國海軍航空部隊は、敵巡洋艦二隻を撃沈破、戰艦一隻を含む敵二十三隻の大戰果を齎げた。

例によつて敵米當局の發表について注目すべき……

……ところである。ブエノスアイレス情報によれば、米海軍當局ノックスは、例によつて「ソロモン群島方面に於ては非常に激しい戰闘が展開して居ると考へることは差支えない」などと負け惜しみを言つてゐるが、主力艦及び航空部隊の大半を喪つて、わづかに殘存艦隊をたのみとする米國の懸念は……

重要鑛物增產對策 特殊事情的決戰色織込む

今議會に重要鑛物增產法の改正案が提出されて居るが本島には之に準據する法令臺灣重要鑛物增產令及府令同施行規則が昭和十三年九月から施行されて居り本年八月一日以て本令の適用期限が切れることとなつて居り、即ちマーク廢止にはいはれて居る一、但し右期間の經過後の施行となつて居る、昭和十五年に一回改正の……

律令 の形式に依るものであり名會社の設立に關しても……

之が 對行には何等損失……

奧田食糧局長

は移出管理米並に主要食糧品の移入その他重要事項に關し政府と折衝のため五日空路上京した

食糧戰必勝體制へ驀進

臺灣糖業、依然重要 最少限度國內需要絕對確保

本社主催座談會(四)

本社 次に食糧增產政策と關聯致しまして副業方面に新分野を開いた所の米穀對策に付いて、決戰下の新政策に付いて殖產局の米穀課長の藤田さんにお話を承りたいと思ひます、詰り副業を根幹とする副業が近來非常に發展して來まして、此の方の中には、この股力增產に影響したものも大分含んで居ると思ふのでありますが、從つて、その使命も多いかと思ひますから、それ等を含めました決戰下の糧食政策に付いてお話願ひます

藤田課長 只今食糧增產對策に關聯致しまして決戰下の糧政策と云ふ樣な、之らは六つかしい問題でありますが、私は私此の會合で皆樣の御意見を承りまして、色々參考にしたいと思ひますので何んにも考へて參つて居りませんが、併し現時局下の米穀の需給對策又は共榮圈下に於ける米穀需給の方針と言ふものはありますが詳細を發表する自由を持ちません。併し御訓ねの要旨は主要食糧たる米穀の增產に對應して砂糖を獎勵したらどうかと言ふ御考へでなからうかと存じますので、それらの點につき私個人としての考へを一、二申上げて見たいと思ひます

見透 しに相成るのであります、從つて此の何百萬ピクルの不足分に對しては或は南方諸地域から持つて來るなり、或は又家畜を脆碎する外に途はないのであります。

國內 に於て供給致し得る砂糖と云ふものが大體二千萬擔位になるのであります、需要の點を考へてみますと、內地、朝鮮及び臺灣は勿論其の他滿、支にも多少砂糖より供給しなければなりませんが、之等を大雜把年度と同じ様な數字で押へて見ましても約〇〇〇〇萬ピクル位の需要が要る狀況に相成るのであります、殊に最近軍需用アルコール關係及び高級燃料關係に於て、その需要が非常に增大して居るのであります、然も之は絕對確保を必要とします新たな狀況から致しまして差引き結局何百萬ピクルと云ふものは不足を來す

米穀との關係 競合性の處理問題

ます、併し南方よりの砂糖の供給の點から致しまして今直ぐに多くを期待する事は出來ないではないかと思ひます、即ちどうしても日本に於ける所の消費の爲めの最少限度の需要に付ては是非確保する必要があるのであります、斯様に考へました時に臺灣に於ける砂糖と云ふものは極めて重大なる使命を持つて居るのであります。

一口 に申しますると、今砂糖の當面して居る問題の生產を減少する事は、先づ差當つては無いかと思ひます、よく云はれる米と砂糖との競合性、臺灣の米作がどうもその生產を減じて居るのではないかと云ふ樣な議論もありますが、必ずしも此の重大産業だとは斷言し兼ねるかと思ひますが、併し一方米作部面から申しますと、此の水田も亦非常に耕地を必要とするのでありまして現在水田になつて居ります甘蔗につきましては、此の水田甘蔗中、特に水田に適するものと云ふ部分に付きましては米作との競合性が多少あるのでないかと思ひますが、併し、それを成る段の製糖と云ふ點に至りますれば、それは……

割込 まなくとも、米穀の獎勵に加へて、陸稻、小麥、蕎麥、蓖麻子、キャツサバ等の栽培を獎勵すると同時に甘藷、米穀よりするアルコール等の原料の……

出席者(順位不同)

殖產局長	須田 一二三
同 商政課長	田代 一夫
同 農務課長	松野 孝一
同 農務課技師	鈴木 進一郎
同 食糧課長	藤田 喜久
米穀局長	高瀨 眞
同 米穀課長	吉良 義文
臺北州內務部長	那須 重信
臺北帝大教授	大山 綱茂
臺灣農會技師	中林 敏夫
臺灣糖業聯合會	堀 清
臺灣拓殖會社	澤田 眞
臺灣青果會社	三宅 捷
日本鹽業會社	濱口 榮次郎
北部臺灣農協理	鈴木 進一
臺北市產業課長	內海 源男
臺灣農產社長	畠山 勝彥
中央研究所	中島 與市
本社	河村 徹
同	杉野 嘉助
主筆	大澤 貞吉
編輯局長	西川 滿
記者	奧山 一男

役所 で夫々の對策を講じて居るのでありますが、然しただ單にそれのみで處理して行く所の農民の心構へと云ふ事が大切でないかと私は考へるのであります、役所の計畫や方針の實行に協力して……

食糧增產に創意を

と思ひますが、人手が足りんとか物が足りないと云ふ事を申しますが、物が足りない時に如何にして勝ち抜いて行くかと云ふ事を考へまするに最小の物と人で最大の効果を擧げる爲に創意と工夫を以て行かねばならないのではないかと考へます。

肥料 の不足に付いて、增產方面から見まして此の肥料が足りない、之に對して役所としては肥料を與へる事を以て肥料が足りないのでありますが、農民の心構へ次第で……

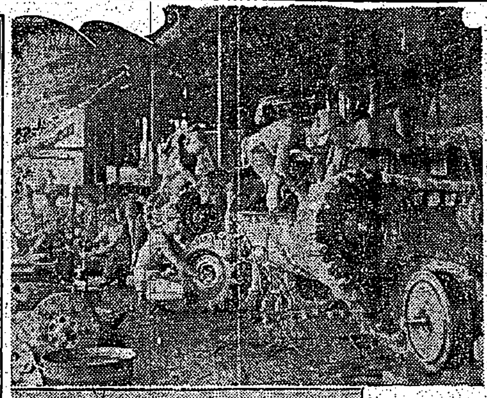
あらゆる角度から 增產方策を割出せ

假に 又大百萬の甲數を作りますと百萬人と見ましても十萬人分の勞力が一日に得られるのであります。その三百萬人が期間二十分、除三十分一日一時間の勞働を致すとしますれば、三百萬時間一人一日十時間働くとすれば三十萬人分の勞力に相成るのであります。

或は 米穀なり或は其の他の農作物を……

兎角 役所の方でも凡ゆる方法を講じまして凡ゆる施策を講じて居りますが……

南方だより



ビルマにて炎暑と鬪ふ勇士 ビルマ〇〇基地の整理班の勇士達は炎暑の中をひたすら流れる汗をものともせず愛機の整備に懸命の努力をつづけてゐる(上)ビルマ〇〇基地にて我が将兵と親しくゴルフに興じる少年達(下)(何れも陸軍省許可濟)

近く成案を發表 中小商工業轉廢業對策

[illegible]

"石油專賣"打合せ

臺灣石油專賣法施行は本年七月から實施されるが、石油專賣法の實施に先立ち、之が方法の審議、實施方法の詳細等を協議するため、專賣局では關係者を招集して打合せを行つた。

南方の話題

「土人の言葉」ある日のこと、ある土人が……

木材增產運動

[東京電話]二日の木材委員會議に於て木材增產運動要綱を決定した……

一、主催、農林省、內務省、厚生省、商工省、陸軍省、海軍省、鐵道省、大藏省

二、協力團體、大日本產業報國會、日本木材統制會社

三、期間、二月十一日より三月二十日

四、要項

(一)木材の生產に付て

(二)林業勞務者の確保

……

バナナ・鳳梨轉換の評定…

……

臺灣財界指標(十二月)

(單位千圓、但し株數)

		本月	前月比	前年同月比
株式	賣買高	289,274	36,312	36,429
	賣買高	233,105	29,015	37,409
月中	平均	272,771	13,967	33,871
	最高	253,420	4,746	36,949
郵便貯金		85,200	1,349	21,855
銀行勘定	預金	522,421	8,707	101,790
	貸出金	604,092	20,030	86,213
手形交換高		136,040	41,081	25,728
臺北證券取引所	取引高	312,99	—	15,16
	相場	168,21	—	8,15
會社	新設	—	—	—
	增資	—	—	—
	解散	—	—	—

臺拓の社債 議會に提出

臺灣拓殖會社の政府保證に依る第五回社債四千萬圓の發行に就て先般來拓務省と交渉中であつたが……

商況(五日)

株式 漸く突込 警戒人氣

兜町前場況 [東京電話]……

兜町後場況 ……

北濱展望

[大阪電話]……

東京短期後場

新東	八四・七	四・七
鐘紡新	八二・四	二・七
東電	七六・五	六・二
日立	九三・三	三・四
大新	四四・九	二・五

轉廢業問題 近く建議す

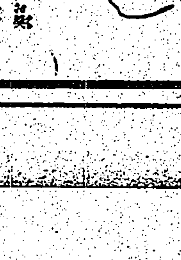
臺北商工會議所では時局の進展に伴ひ本島に於ける中小工業者、轉廢業對策の確立は最も喫緊を要するものなるに鑑み……

青年文化全集 全五十卷 新刊
水戶學と青年
結婚と青年
文學と青年
大東亞經濟と青年
趣味と青年
潮文閣

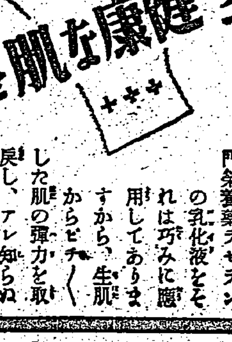
新偉人傳全集 全五十卷
新刊 乃木希典
野口英世
信玄と謙信

パピリオ
クレーム三種、A、BとCあり。粉白粉十一色(新しい肌色四種)ほゝ紅十二色 口紅八色

痛む時も冷える時も
このお手當で大丈夫
有名病院 婦人科使用
ワセトン球



資生堂のビタミンB1 強力
ハイガ
ハイガ服んで健康へ!
激務・過勞は多量のB1を消耗し、脚氣その他のB1缺乏症を惹起するからハイガを服用するのが何よりである
三〇〇錠入 一圓二〇セン
一錠中七ガンマ ビタミンB1含有
資生堂

寒さに克つ
健康な肌を!

アレ止めに一等
化粧下・ヒゲ剃り後に!
マスタークリーム
ドイツ特許皮膚專門榮養藥ラセランの乳化液をそれは巧みに應用してありますから、生肌からピチピチした肌の彈力を取り戻し、アレ知らぬ健康な肌になります

民衆の懷に飛込み挺身淬勵に努めよ

長谷川總督奉壯團激勵

五日午前十時…長谷川總督は…奉公壯年團…激勵…

生産第一線も視察

指揮層と膝を交へて懇談

前線もおなじこと

増産戰士に銃後魂說く

頑張らう！

聖恩輝く八遺族

祭粢並賞賜物件傳達式

明治神宮外苑聖德記念繪畫館壁畫

督府博物館で一般公開

軍馬も茶殼攻め

銃後の赤誠愈よ高潮

南方建築研究會講演會

殺到する獻金部隊

當局嬉しい感激の悲鳴

皆働で赤心發揮

十四回奉戴日・渡邊氏講演

大日本婦人會臺北支部分會結成式

防空完璧を期し

會議開催

壯年團運營協議會

指導は錬成から

皇民奉公會臺北州支部

解放者"日本萬歲"

獨立に湧く新生ビルマ

簡易保險・郵便年金 頗る好成績

目標額達成へ更に努力要す

關係者と凝議懇談

本社支社支局長會議終る

轟然、巨彈は飛ぶ。酷寒のオルドスに活躍する我が巨砲陣

流腦、流感に御注意

府警務局が警告發す

子を持つ親へ

防火タンクを率先設置

斯くて國民貯蓄殊勳甲

貯蓄は銃後の彈丸 (一)

大人顏負けの「子供常會」

（座長）（金融課長）…

木村…

專門學校入學者試驗檢定要綱

男性神經衰弱

かすが野莊

ラジオ

第一放送

第二放送

耳エコマク

エヂソン商會

ラッパ

ラグラ樂器製作所

今日の映畫

大世界　臺劇　芳乃館　芳明館　新舞臺　永樂座

臺北合同興行會社

今日の東寶國際館

基隆の映畫

中央劇場　高砂劇場　世界館　旭劇場

萬媒

福迫　代理　社員　內勤　外交　女事　婦人　轉職　看護　男子　女兒　女中　工場　家賃

春の……

◎めいせん　新入

◎ひとへ帶　入荷

◎明石上布　案內

◎本麻上布

其他實用高級品

在庫豐富

合資會社　則松榮商會

臺北市新起町一ノ二二　電話六三九七番

養成工員募集

株式會社　櫻井電氣鑄鋼所　技能者養成所

神宮國民錬成冬季大會

ニュース映畫會（土、日）

共榮圈便り

佛印支那重慶府を探る

新しき半島青年志願兵

歡びのジャワ青年工作學校

かぐや姬（全三卷）

本日明日　於公會堂

廣告

有限責任臺北庶民信用組合

組合員各位

母福原芬儀…病氣療養中ノ處藥石效ナク本日午前六時十分七十九歲ヲ以テ永眠致候間茲ニ生前ノ御厚誼ヲ拜謝シ此段御通知申上候

追而來ル七日午後二時ヨリ自宅ニ於テ告別式相營可申候

昭和十八年二月五日

男　福原啓吾

孫　康國宏、章宏、敏宏、香宏、有健、林忠光、謝邦光、坂道俊、許新河、石龍、林本

親戚代表　友人代表

會葬御禮　結城たれ

電話　引越　三春　婚禮　中古カメラ　レコード　刀劍　袋物　玄米　京染　ミシン

クレー・ユー三種、ABとCあり。粉白粉十二色（新しい肌色四種）口紅八色

南進の門戸に一偉觀
高雄に熱帶醫學専門學校を設置
長谷川總督を訪問　州民感謝の言葉

宜蘭奉壯團　組織を强化

高雄奉壯の地域別協議會

臺中州青年學校研究會

精洗廳の最高收穫樹立
臺南州農產物競作會表彰授與式

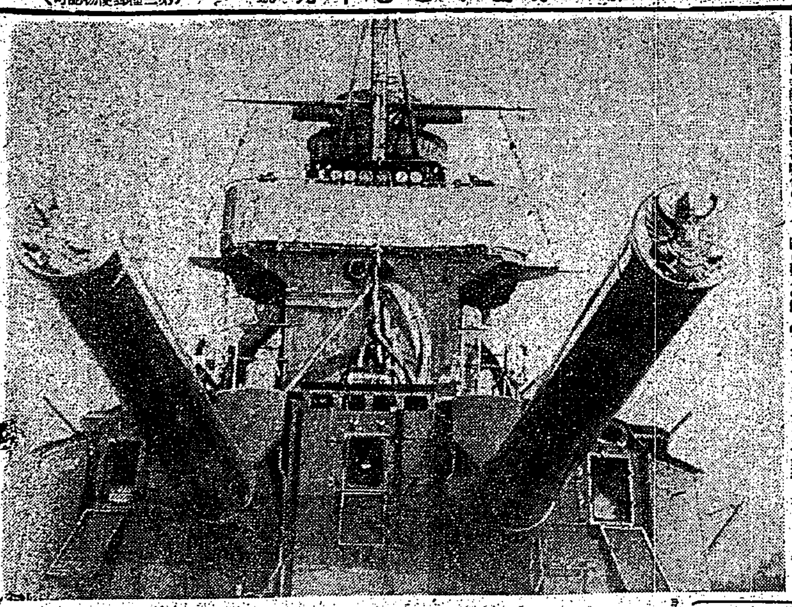
決戰女性を訓育
皇奉羅東支會の女子講習

防空講習會

建國の佳節
寶祚の彌榮壽ぐ
全島擧げて嚴肅に祝ふ

新竹市

嘉義市



南海を護るタイ海軍
炎熱のもとの火の出る樣な訓練

國語常用督勵隊活躍
臺中の國語普及週間

國語不解者一掃へ
嘉義郡の國講所研究會

虎尾郡農村副業に藁叺製造

臺中州警察部人事異動

深谷氏二林街長に就任

幹部の錬成と推進
新竹州で陣頭指揮促進懇談會

彰化郡諸團體査閲

御國の爲出かした娘
住友親子の白衣の天使應募美談

舊正月廢止不成績
臺中州下の状況まだ〳〵

決戰防空へ飛躍强化
臺南市、奉公防空群と改稱

花蓮港廳下勤報在鄕隊員訓練點呼

高雄陸軍病院に集る赤誠

新竹警察部武道大會

新竹州各市郡視學會議

皆樣の心安き相談相手
新竹皇奉の生活相談所實現へ

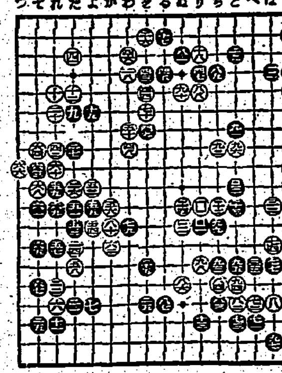
清算取引所少數存置
實物市場相當多數設置

屏東體協の各種對抗野球戰

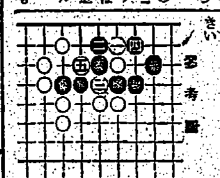
銀合歡を栽培堆肥增産計畫

臺中の大詔奉戴貯金好成績

七段対五段戰
（第十四回）先 七段 橋本宇太郎　五段 村島誼紀
持時間各十一時間（二日目十二時四十分）



白に死なし　七段 橋本宇太郎



參考圖

大いなる祭 (58)
中野實作　三芳悌吉畫

河南地區（三）

赤誠の獻金
軍司令部（五日受）
國防獻金……
恤兵金……
獻品……

戰爭保險　東京火災　臺北市　出張所

さくら印畫紙　發賣　染井　中　八重　三春

戰時食生活に
限られた食物を無駄なく消化吸收して身につける理想錠わかもと

澱粉酵素・蛋白酵素・脂肪酵素など消化に絶對必要な三大消化酵素を豐富に含む錠わかもとは戰時食に耐へる消化能力を與へます。その上不足を招き易いビタミンB複合体以下諸營養素を供給して榮養の量・質共に十分に確保せしめます……健康者もより頑健になる爲に毎日缺かさず錠わかもとの服用を

錠劑 わかもと　同化性V・Bと3消化酵素の複合製劑　二百錠　廿五日量　一円六十錢（地方により定價あり）　東京 わかもと本舗

冬の頭痛に仁丹の快効！疲れて重く鈍った頭　づき〳〵芯が痛む頭　閉室內の氣鬱や頭痛に最適　仁丹　胃腸に　頭痛に　疲勞に

毎日一球　糖衣理研ビタミン球　潑剌！子寳部隊　子供が喜ぶ甘い榮養劑！

デルモライツ　しっぷは三十分